

一般社団法人島根県産業廃棄物協会 労働災害防止計画進行管理票

1. 計画目標

- (1) 死亡者数をゼロにする。
- (2) 休業4日以上之死傷者数を平成25～27年の実績平均に比して、20%以上減少させる。
- 目標値：平成25～27年の平均 8.3人(9人) → 令和元年 6.6人(7人)以下

2. 活動目標

目標項目	平成28年度 現況	平成29年度 目標値	平成30年度 目標値	令和元年度 目標値	活動目標
		平成29年度 実績	平成30年度 実績	令和元年度 実績	
		評価	評価	評価	
(1) アンケート調査の回答率	66社	前年度比 20%以上増 (110社以上)	前年度比 10%以上増 (130社以上)	平成28年度比 2倍以上増 (132社以上)	① 会報誌とメールを併用して会員企業の回答数増加に努める。 ② 会員企業へ回答の協力依頼文書を発送する。 ③ 研修会、協会ホームページ等を通じて協力を呼びかける。 ④ 支部組織や青年部を通じて、会員企業に対して調査の回答を呼びかける。 ⑤ 定期的に安全衛生委員会(適正処理委員会)を開催し、本調査の推進を図る。
		118社	121社		
		○			
(2) 安全衛生事業を認知している 会員企業数	55社	前年度比 20%以上増 (66社以上)	前年度比 10%以上増 (108社以上)	平成28年度比 2倍以上増 (110社以上)	① 当協会が実施する安全衛生事業について、ホームページ、会報誌等で会員企業への情報提供を行う。 ② 労働基準監督署と連携し、地域の労働災害の現状や特徴等について情報収集し、労働災害事例等の提供により、事業者の安全に対する意識を高める。 ③ 定期的に安全衛生委員会(適正処理委員会)を開催し、安全衛生事業の推進を図る。
		98社	103社		
		○			
(3) 安全衛生活動の支援ツールを 認知している会員企業数	32社	前年度比 20%以上増 (39社以上)	前年度比 10%以上増 (57社以上)	平成28年度比 2倍以上増 (64社以上)	① 連合会が作成した「安全衛生啓発パンフレット」を活用する等、事業者に対し、連合会のホームページに公開している安全衛生支援ツールを研修会、会報誌、ホームページ等を通じて認識させる。 ② ホームページに連合会安全衛生サイト http://www.zensanpairen.or.jp/disposal/07/index.html へのリンクを張る。 ③ 総会、理事会、支部会議等で連合会が作成した「安全衛生啓発パンフレット」を配布する。 ④ 研修会において、「安全衛生規程作成支援ツール」、「産業廃棄物処理業ヒヤリハットデータベース」の使い方を説明する。
		51社	68社		
		○	○		
(4) 法令に基づく安全衛生管理体制を構築している会員企業を数	54社	前年度比 10%以上増 (64社以上)	前年度比 10%以上増 (99社以上)	平成28年度比 2倍以上増 (108社以上)	① 定期刊行している会報誌とメール・FAXで会員企業への周知徹底を図る。 ② 行政及び排出事業者団体の窓口チラシを置く等、関係機関に対して、周知の協力をお願いする。 ③ 研修会参加者に対しアンケートを実施する等、参加者からの声を十分に分析し、研修会の実施内容や回数、開催時間等を検討する。 ④ 関係監督官庁(労働局、労働基準監督署等)に講師を依頼し、内容の充実化を図る。
		90社	85社		
		○			

目 標 項 目	平成28年度 現 況	平成29年度 目 標 値	平成30年度 目 標 値	令和元年度 目 標 値	活 動 目 標
		平成29年度 実 績	平成30年度 実 績	令和元年度 実 績	
		評価	評価	評価	
(5) 協会が実施する安全衛生研修会の参加人数	47社	前年度比 10%以上増 (52社以上)	前年度比 10%以上増 (120社以上)	平成28年度比 2倍以上増 (94社以上)	① 連合会が作成した「安全衛生チェックリスト」の活用について、研修会、会報誌、ホームページ等を通じて周知する。 ② 適正処理自主管理パトロールに併せ、安全衛生パトロールを実施する。
		109社	73社		
		○			
(6) 安全衛生パトロールを実施している会員企業数	47社	前年度比 10%以上増 (52社以上)	前年度比 10%以上増 (95社以上)	平成28年度比 2倍以上増 (94社以上)	① 連合会が作成した「産業廃棄物処理業ヒヤリハットデータベース」の活用について、研修会、会報誌、ホームページ等を通じて周知する。 ② ホームページに次の有用なサイトへのリンクを張る。 ・厚生労働省 職場のあんぜんサイト「災害事例」 (http://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen/sai/saigai_index.html) ・連合会 安全衛生サイト「産業廃棄物処理業ヒヤリハットデータベース」 (http://www.zensanpairen.or.jp/hiyari/home.html) ③ 会員企業等から「ヒヤリ」または「ハット」した事例の収集を行い、それを広く提供する。
		86社	68社		
		○			
(7) ヒヤリ・ハット活動を実施している会員企業数	32社	前年度比 10%以上増 (36社以上)	前年度比 10%以上増 (60社以上)	平成28年度比 2倍以上増 (64社以上)	① 研修会、会報誌、ホームページ等を通じて、リスクアセスメントの必要性を周知する。 ② ホームページに次の有用なサイトへのリンクを張る。 ・厚生労働省 職場のあんぜんサイト「リスクアセスメントの実施支援システム」 (http://anzeninfo.mhlw.go.jp/risk/risk_index.html) ・連合会 安全衛生サイト (http://www.zensanpairen.or.jp/disposal/07/index.html)
		54社	62社		
		○	○		
(8) リスクアセスメントを実施している会員企業数	31社	前年度比 10%以上増 (35社以上)	前年度比 10%以上増 (59社以上)	平成28年度比 2倍以上増 (62社以上)	① 研修会、会報誌、ホームページ等を通じて、安全衛生規程の必要性を周知する。 ② ホームページに次の有用なサイトへのリンクを張る。 ・連合会 安全衛生サイト (http://www.zensanpairen.or.jp/disposal/07/index.html)
		53社	52社		
		○			
(9) 安全衛生規程を作成している会員企業数	17社	前年度比 10%以上増 (19社以上)	前年度比 10%以上増 (25社以上)	平成28年度比 1.5倍以上増 (26社以上)	① 労働安全衛生法で事業場規模別に規定されている安全衛生管理体制について、研修会、会報誌、ホームページ等を通じて周知する。 ② 連合会が作成した「産業廃棄物処理業におけるモデル安全衛生規程及び解説」及び「安全衛生規程作成支援ツール」の活用について、研修会、会報誌、ホームページ等を通じて周知する。
		22社	20社		
		○			

平成28年度～30年度 一般社団法人島根県産業廃棄物協会会員企業へのアンケート調査結果